

# 地方創生加速化交付金 事業実施報告 (様式)

○回答欄について

: 記述式  : プルダウン選択式  : 半角数字での記述式

都道府県名	大分県	市町村名	日田市
コード	44204		

注) 都道府県名及び市町村名をプルダウンで選択 (都道府県名の回答の場合、市町村名は不要)  
注) コードは自動で表示 (記載不要)。

担当部署課名	企画振興部地方創生推進課	担当者氏名	栗野 恵里佳
メールアドレス	kikaku@city.hita.lg.jp	電話番号	0973-22-8223

※ 事業実施報告は「事業ごとに」それぞれ1ファイル作成してください。

## I. 加速化交付金事業の振り返り

### A. 基礎情報

1. 本事業の事業名称、実績額、単独事業と広域事業の別、事業実施計画の申請時点のテーマをお聞かせください。 [全員]

事業名称	実績額 [単位: 円]	単独事業と広域事業の別	事業実施計画 (申請) 段階のテーマ
大分の元気づくり加速事業	¥49,714,013	県広 (連携)	しごと創生

注) 加速化交付金交付金交付要綱 別紙様式Ⅱ実績報告書で報告した金額 (円単位) を記載。↑ 注) 単独事業と広域事業の別、テーマは自動で表示 (記載不要)。

1-1. 加速化交付金の対象経費の支出内訳について、貴団体が支払った相手先の業種別 (①~⑩) にお聞かせください。 [全員]

支出の内訳 [単位: 千円] ※概数で結構です ※ [千円]単位でご記入下さい。						加速化交付金 交付対象経費の 支出額(合計) [単位: 千円]				
①農林水産	②建設	③製造	④情報通信	⑤運輸・郵便	⑥商業 (卸・小売)	⑦金融・保険 物品賃貸	⑧不動産	⑨サービス	⑩その他	①~⑩の合計
332					217			1,924	47,241	49,714

注) 支払い相手先業種別の内訳は、概数で結構です。(合計が、最右欄の加速化交付金交付対象経費の支出額合計に概ね一致しているかご確認ください。)

注) 支払い毎に、支払相手が属する業種①~⑩欄に当該支払額を加算してください。

注) ある支払い先が④~⑩のどの産業分類に該当するか判断することが難しい場合には、「別紙 | 設問1 (産業分類)」シートを参照し、代表的な産業分類に計上ください。

### B. KPIの設定・成果

○本事業における重要業績評価指標 (KPI) の設定、及び成果の確認 [全員]

2. 本事業における重要業績評価指標 (KPI) の名称、意味付け、当初値・目標値・実績値等について、お聞かせください。

※ KPIが5つ以上ある場合には、右欄外の表 (設問2追加記入欄) にご記入ください。

ア. 本事業における重要業績評価指標 (KPI) の名称 ※事業実施計画を確認してご記入ください。	1. KPIの分類	観光消費額	KPI1	KPI2	KPI3	KPI4	KPI5
ウ. KPIの対象 ※単独事業の場合は必ず②となります。	イ. KPIの分類	③交付金事業のアウトカム					
	ウ. KPIの対象	①インフラ					
I. 事業実施計画の申請時点での、KPIの当初値	当初値 [単位]	2,072 億円					
	計測年月	計測年月					
	当初値 [単位]	2,160 億円					
	計測年月	計測年月					
事業実施計画の申請時点での、KPIの目標値設定 ※事業実施計画を確認してご記入ください。	当初値 [単位]	2,160 億円					
	計測年月	計測年月					
	当初値 [単位]	2,357 億円					
	計測年月	計測年月					
本事業終了時点での、KPIの実績値	当初値 [単位]	2,051 億円					
	計測年月	計測年月					
	当初値 [単位]	2,051 億円					
	計測年月	計測年月					

注) ①インフラ

注) ②インフラ

注) ③インフラ

注) ④インフラ

注) ⑤インフラ

注) ⑥インフラ

注) ⑦インフラ

注) ⑧インフラ

注) ⑨インフラ

注) ⑩インフラ

注) ⑪インフラ

注) ⑫インフラ

注) ⑬インフラ

注) ⑭インフラ

注) ⑮インフラ

注) ⑯インフラ

注) ⑰インフラ

注) ⑱インフラ

注) ⑲インフラ

注) ⑳インフラ

注) ㉑インフラ

注) ㉒インフラ

注) ㉓インフラ

注) ㉔インフラ

注) ㉕インフラ

注) ㉖インフラ

注) ㉗インフラ

注) ㉘インフラ

注) ㉙インフラ

注) ㉚インフラ

注) ㉛インフラ

注) ㉜インフラ

注) ㉝インフラ

注) ㉞インフラ

注) ㉟インフラ

注) ㊱インフラ

注) ㊲インフラ

注) ㊳インフラ

注) ㊴インフラ

注) ㊵インフラ

注) ㊶インフラ

注) ㊷インフラ

注) ㊸インフラ

注) ㊹インフラ

注) ㊺インフラ

注) ㊻インフラ

注) ㊼インフラ

注) ㊽インフラ

注) ㊾インフラ

注) ㊿インフラ

○交付金事業の地方創生への効果 【全員】

3. 設問2のク「設問オの目標値に対する達成度合い」の回答結果を踏まえて総合的に判断の上で、本交付金事業の地方創生への効果について、お聞かせください。

事業効果
③ 地方創生に効果があった

<凡例：選択肢>

① 地方創生に非常に効果的であった	例：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
② 地方創生に相当程度効果があった	例：一部のKPIが目標値に達しおかつたものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
③ 地方創生に効果があった	例：KPI達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
④ 地方創生に対して効果がなかった	例：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言えないような場合

C. 効果検証

○議会による効果検証 【全員】

4. 議会による効果検証の有無、時期について、お聞かせください。

議会による効果検証の有無	H	29	年	10	月
② 実施予定					

<凡例：選択肢>

① 実施した
② 実施予定
③ 実施しない（予定）

○外部組織による効果検証 【全員】

5. 外部組織による効果検証の時期、本事業の評価について、お聞かせください。

外部組織による効果検証の時期	H	29	年	10	月
外部組織による本事業の評価					

<凡例：選択肢>

① 地方版総合戦略のKPI達成に有効であった、との意見
② 地方版総合戦略のKPI達成に有効とは言えない、との意見

D. 事業を進める中で課題・苦勞、及びそれに対する取組の修正・改善

6. 事業を進める中で課題・苦勞について、お聞かせください。 【全員】

事業を進める中で課題・苦勞の有無	① 課題・苦勞があった
------------------	-------------

<凡例：選択肢>

① 課題・苦勞があった
② 課題・苦勞はほとんどなかった
③ 課題・苦勞は全くなかった

6-1. 設問6で「①課題・苦勞があった」と回答いただいた方のみ、お答えください。以下の中から、特に苦勞したことを最大で3つまで、お聞かせください。

⑦ 庁外・組織外（地域内・地域外の事業者、住民）との調整・合意形成
特に苦勞したこと（3つまで）

<凡例：選択肢>

① 事業推進体制の検討
② 事業経営や技術ノウハウを有する人材の確保・育成
③ ビジネスモデル、資金繰りの検討
④ 事業実施場所（施設・設備）の検討
⑤ 規制・許認可への対応
⑥ 庁内・組織内（幹部、原課、財政課等）との調整・合意形成
⑦ 庁外・組織外（地域内・地域外の事業者、住民）との調整・合意形成
⑧ 連携先の地方公共団体との調整・合意形成
⑨ その他（例：予期せぬ外部環境変化が起こった、等）

※⑧については、広域事業の場合のみ、選択ください。

「⑨その他」を選択した場合は、その内容を具体的にご記入ください。

--

6-2. 設問6-1を回答いただいた方のみ、お答えください。設問6-1の課題・苦勞に対応して、取組の修正・改善を行われた場合、その内容について、可能な範囲で具体的にご記入ください。

注）事業実施計画の申請時点での想定との相違点に対し、修正・改善により取組を前進させた点をお聞かせください。

<p>計画から事業実施までに期間がなく、事業実施者等へ十分な事業の概要や趣旨の説明が確保できず、事業を実施しながら調整を行った。</p>
--

E. 今後の事業展開方針

7. 本事業の今後の方針について、お聞かせください。 【全員】

今後の方針	① 事業の継続（計画通りに事業を継続する）
-------	-----------------------

<凡例：選択肢>

① 事業の継続（計画通りに事業を継続する）
② 事業の発展（事業が効果的であったことから取組の追加等更に発展させる）
③ 事業の改善（事業の効果が不十分であったことから見直し（改善）を行う（または、行った））
④ 事業の中止（継続的な事業実施を予定していたが中止する（または、した））
⑤ 事業の終了（当初予定通り事業を終了する（または、した））

II. その他

○他の地方創生関連交付金の活用状況・意向 【全員】

8. 加速化交付金を活用した本事業と密接な関係性を有する事業として、その他の地方創生関連交付金を活用していますか（あるいはその意向がありますか）。（○はいくつでも）

平成26年補正・地方創生先行型交付金を活用した。

平成28年当初・地方創生推進交付金を活用した。

平成28年補正・地方創生拠点整備交付金を活用した・している。

平成29年当初・地方創生推進交付金（第一次採択）を活用している。

平成29年当初・地方創生推進交付金（第二次募集以降）に活用する意向がある。

加速化交付金以外に地方創生関連交付金活用実績や活用意向はない。

以上で全て終了です。